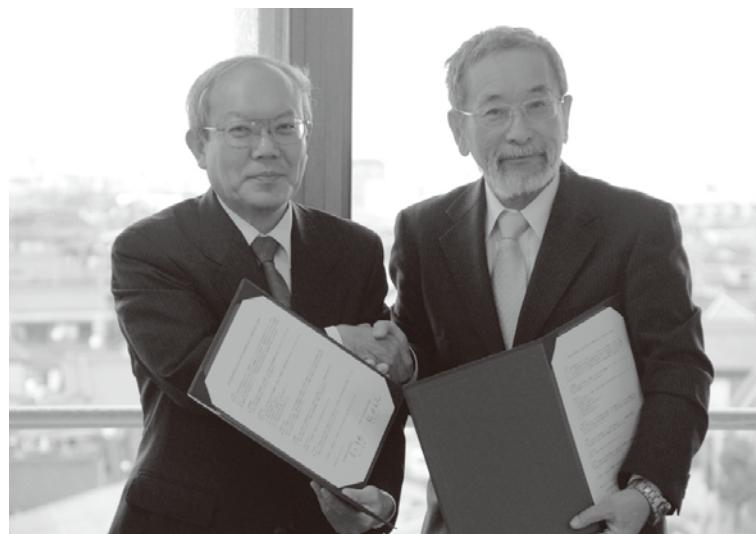


12月16(金) 愛知教育大学と連携に関する 覚書を締結

高浜市教育委員会と愛知教育大学が相互に連携し、学校教育および生涯学習上の諸課題の解決と充実を図ることを目的とした覚書を締結しました。

岸上善徳教育長は、「今年度、いきいき広場3階にこども発達センターが設置された。また、高浜市初となる教育基本構想が作成されたので、今回の覚書の締結の持つ意味は大きく、心強く思います。」と話し、教育環境の向上に向けて決意を固く結びました。



12月19日(月) ドッジチーム大和魂 子ども会大会で準優勝

高取地区の子ども会が中心となったドッジボールチーム、大和魂。第30回西三河地域子ども会球技大会に高浜市代表として出場し、見事準優勝を勝ち取りました。高浜市のチームが本大会で準優勝を獲得したのはこれが初めてとなります。

キャプテンの森下魁人君は、「負けそうな試合をラスト数秒で巻き返すことができたことが嬉しかった。中学に行ってもチームのOBとして参加し、ドッジを続けていきたい。」と話してくれました。

12月21日(水) ウクライナバレエ団が表敬訪問

12月23日に刈谷市で国際交流公演を行った、ウクライナのハリコフ子どもバレエ劇場バレエ団が市長のもとへ訪れました。

ナタリヤ A・ルジェフスカヤ校長は、「震災の後で大変な時ですが、日本の皆さんのが前進していくように頑張ります。日本とウクライナの子どもたちは、未来を明るくできる存在です。」と、公演に向けての熱意を語ってくださいました。

